



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hovukai.org/>

第194号

発行:2022年6月15日
発行責任者:
特定医療法人社団 鵬友会



人材育成

新中川病院 看護部長 江尻 徳子

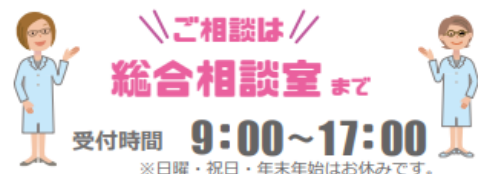
新中川病院は「高齢者を支える病院」を理念に掲げ、安心・安全に日常生活が暮らせるように支援している。当院は急性期で治療後、病状安定するもご自宅や施設に戻れない医療度の高い患者が入院されており、ご高齢でほとんど寝たきりの患者が大半を占めている。令和3年度入院患者数472名、退院患者数467名の内83.3%が死亡退院である。「人生の最終段階における医療」として終末期医療・緩和ケアに携わる看護・介護職が専門職としての視点を持ち、「死」や「看取り」の理解を深め、苦痛を軽減する処置などを行うとともに、不安を緩和し、その人が穏やかな最期を迎えられるようなケアを看護・介護が協働で関わっていく役割が大きいと感じた。

介護の質、向上のために2020年8月ケアワーカー委員会を立ち上げた。介護職としての専門性が発揮出来るように介護職の確立、人材育成を目指し、月1回（今年度から奇数月）の委員会を実施している。各病棟の問題点・疑問点等出してもらい、ローカルルールや改善すべき点を委員会で共有、検討しながら業務にあたっている。

令和4年度診療報酬改訂で看護補助体制充実加算が新設されたことで今日までの研修内容を見直

した。新設された研修内容は看護職員には看護補助者との協働の必要性、制度的な位置づけ、看護補助者と協働する看護業務の基本的な考え方、協働のためのコミュニケーションについての理解など取り入れた研修を定期的に行うよう義務付けられた。看護補助者には入職時に病院の機能と組織を含め、倫理、個人情報保護、医療安全、感染防止等、約2時間かけて入職時のオリエンテーションとして研修を行っている。分散教育としてケアワーカー対象で知識向上のための研修を計画・実施しているが、本年度から、より充実した内容の研修が求められている。看護職員・看護補助者それぞれに対しての研修を確立するべく内容を早急に取り組まなくては、と考えている。

これからも、さらに看護・介護の質の向上を目指し、人材を育てていきたい。



\\ご相談は//
総合相談室まで

受付時間 **9:00~17:00**

※日曜・祝日・年末年始はお休みです。

TEL (代表)
045(812)6161

(直通)
045(815)2577

FAX (代表)
045(812)9869

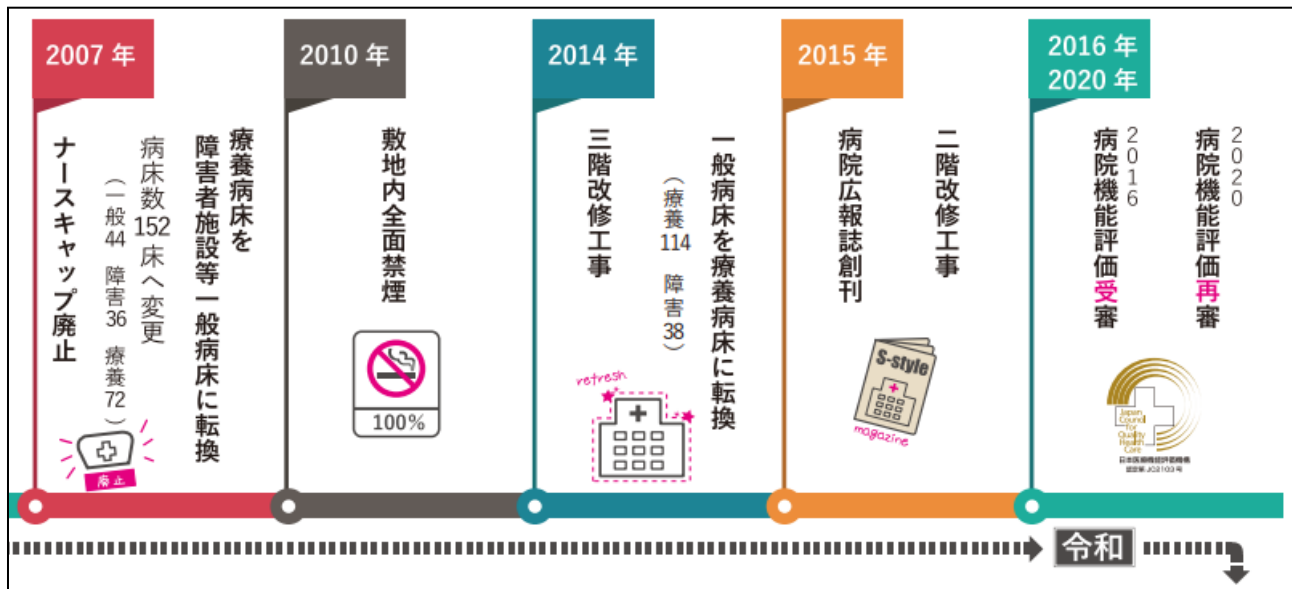
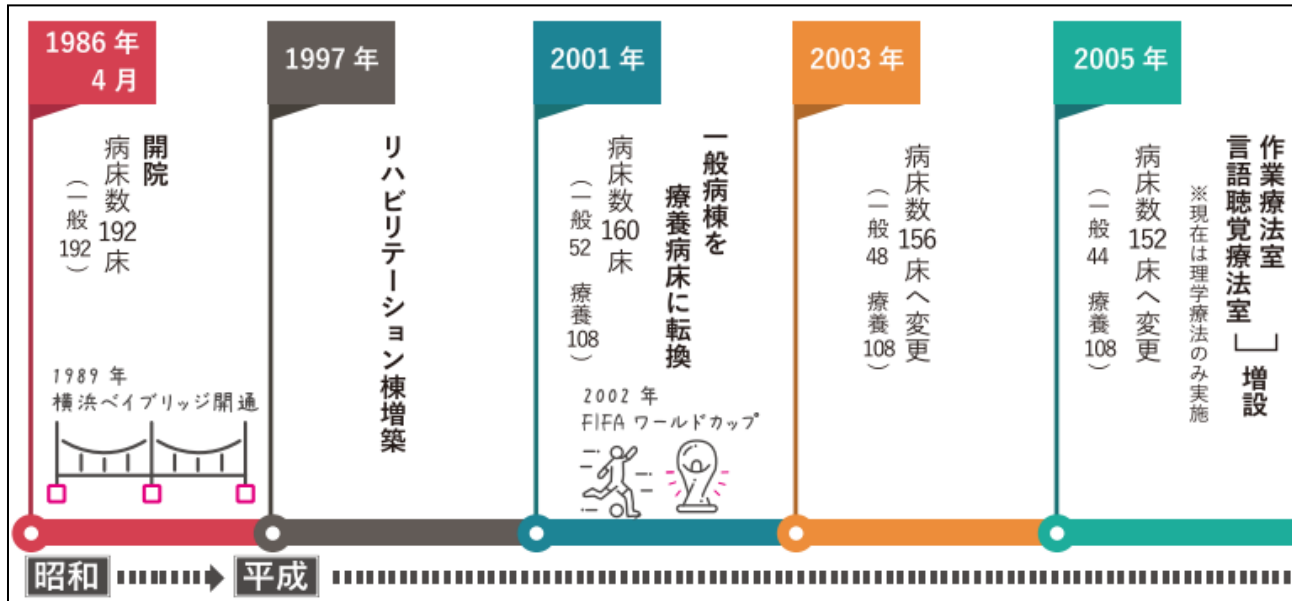
相談担当
小向・横山・竹内

WEB

新中川病院 検索 ←検索をお願いします。

おかげさまで 新中川病院は35周年を迎えました。

【新中川病院の過去・現在】



過去 **2022年 現在の外来** 未来

病院の窓口でもある外来は「笑顔と丁寧な対応」をモットーに対応しています。ひとりひとりの患者さまとの信頼関係を大切に、心遣いのできる、外来を目指しています。

過去 **2022年 現在の病棟** 未来

医療療養型病棟 (114床) と障害者施設等一般病棟 (38床) があり、急性期病院や在宅・介護施設からの入院を受け入れています。「目配り・気配り・心くばり」をモットーに患者さま・ご家族に「この病院に入院して良かった」と思ってもらえるよう、笑顔で看護に取り組んでいます。

